

ご寄附のお願い

弊法人ではカダバー事業(カダバーサージカルトレーニング(CST)、カダバーラボ)の支援、子育て家庭支援や地域福祉活動、ウクライナ避難民の健康相談など様々な事業に取り組んでおります。誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただきご寄付を賜りたく、ここにお願い申し上げる次第でございます。

なお、ご寄附の方法は下記の2通りとさせていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

方法1. クレジットカードによるご寄附

下記URLよりお手続きをお願い致します。

<https://syncable.biz/associate/IPOQPM/donate/>



方法2. お振込みによるご寄附

①ご寄附のご連絡

当機構の事務局まで、ご寄附の連絡をお願い致します。

E-mail: contact@ipoqpm.org



②お振込み

メールでご連絡いただいた上で、下記の口座へお振込みください。

なお、誠に恐れ入りますが、振込の際の手数料は寄附者様にご負担いただきますよう、お願い致します。

振込先

ゆうちょ銀行 ○八九(ゼロハチキュウ)店 当座 0138572
特定非営利活動法人 光量子医学推進機構
トクヒ)コウリョウシイガクスイシンキコウ

領収書の発行について

ご寄附の受領後、ご希望いただいた寄附者様宛に、メールにて領収書をお送りいたします。ご希望の場合は、下記連絡先までお申し付けください。
なお、領収書発行日はお手続き日やカード決済口座からの振替日ではなく、当機構の入金確認後となりますことをご了承ください。

特定非営利活動法人 光量子医学推進機構

〒431-3192 静岡県浜松市中央区半田山1-20-1浜松医科大学内

TEL 053-526-7040 / FAX 053-435-2468

E-mail: contact@ipoqpm.org

ホームページ <https://ipoqpm.com/>



E-mail



WEBサイト

特定非営利活動法人

光量子医学推進機構

IPOQPM

Institute for Promotion of Quantum and Photon Medicine

目的

地域の医療技術向上と安全な医療提供のために

医師および医療と介護スタッフの養成、医療機器等の開発に関する事業をグローバルに行うことで、質の高い医療と介護の提供体制の構築を図り、それをもって世界と地域住民の健康の維持・増進に資することを目的とします。

これらは、2015年に国連サミットで採択された持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)の3.「すべての人に健康と福祉を」および4.「質の高い教育をみんなに」に該当します。

事業内容

カダバー事業支援



外科手術の研修であるカダバーサージカルトレーニング(CST)の開催支援や、献体を用いた研究や医療機器開発(カダバーラボ)の環境整備に取り組んでいます。

地域への支援



子育て家庭を対象とした食材無料配布会や、子どもの居場所づくり、三ヶ日町大崎地区におけるサロン活動など、地域の福祉課題に取り組んでいます。

国際的な支援



ウクライナで働く医師への医療物資支援や、国内のウクライナ避難民を対象としたオンライン健康サポート事業に取り組んでいます。

カダバートレーニング参加者数の所属施設

県外(26%)

- 東京
- 神奈川
- 愛知
- 茨城
- 大阪

県西部(43%)

- 聖隸浜松病院
- 聖隸三方原病院
- 浜松医療センター
- 遠州病院
- 浜松赤十字病院
- 十全記念病院
- すずかけセントラル病院
- 磐田市立総合病院
- 菊川市立総合病院
- 中東遠総合医療センター
- 市立御前崎総合病院
- 静岡大学工学部

県東部(11%)

- 静岡がんセンター
- 富士宮市立病院
- 富士宮市立中央病院
- フジ虎ノ門整形外科病院

県中部(20%)

- 静岡赤十字病院
- 静岡済生会病院
- 静岡市立清水病院
- 静岡市立静岡病院
- 藤枝市立総合病院
- 焼津市立総合病院
- 島田市立総合医療センター



法人概要

団体名

特定非営利活動法人 光量子医学推進機構

事務局

〒431-3192 静岡県浜松市中央区半田山1-20-1

浜松医科大学内

TEL 053-526-7040/FAX 053-435-2468

電話番号/FAX

令和3年5月19日

認証年月日

役員

名 誉 理 事	今 野 弘 之	浜松医科大学 学長
特 別 理 事	松 山 幸 弘	浜松医科大学付属病院 病院長
代 表 理 事	瀬 藤 光 利	浜松医科大学 教授
副代表理事	佐 藤 智 仁	浜松医科大学 特任助教
理 事	滝 浪 實	一般社団法人 浜松医師会 会長
理 事	毛 利 博	公益社団法人 静岡県病院協会 会長
理 事	御 室 健 一 郎	藤枝市立総合病院 事業管理者
理 事	大 須 賀 正 孝	浜松磐田信用金庫 会長
理 事	米 田 博 文	株式会社ハマキヨウレックス 代表取締役会長
理 事	山 名 裕	日本経営同友俱楽部 副代表理事
理 事	齊 藤 薫	株式会社ロングライフ 代表取締役社長
理 事	青 山 幸 泰	浜松市副市長
理 事	鈴 木 典 之	遠州鉄道株式会社 会長
理 事	矢 尾 育 子	浜松商工会議所 会頭
理 事	佐 野 由 香 利	綜合警備保障株式会社 特別顧問
理 事	中 嶋 圓	湖西市 副市長
理 事	藤 吉 修 崇	関西学院大学 教授
監 視	柴 田 亮	静岡新聞 社会部 記者
監 視		人権擁護委員(静岡県人権擁護委員会連合 理事)
監 視		弁護士
監 視		公認会計士 税理士

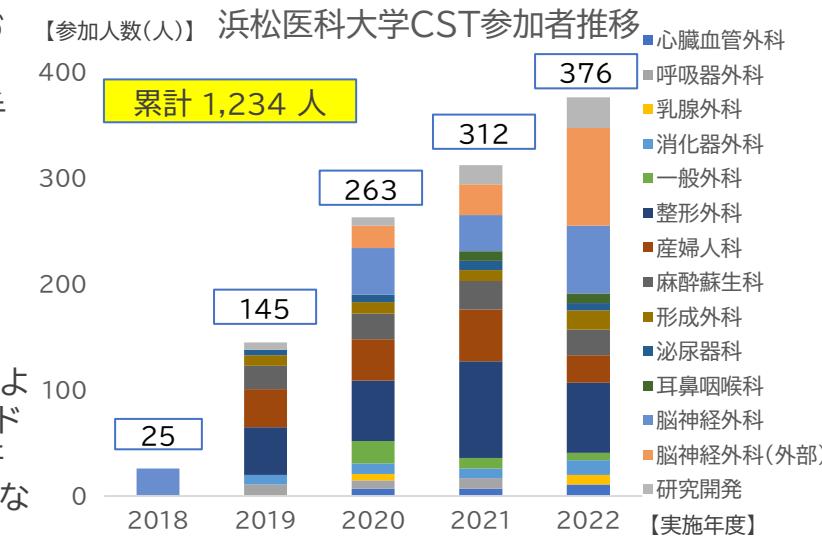
カダバー事業

カダバーサージカルトレーニング

カダバー(Cadaver)とは生前の御意志に基づいて献体された御遺体のことです。この御遺体を使わせていただき、医師の手術手技の修練を行うことを、カダバーサージカルトレーニング(Cadaver Surgical Training: CST)と呼びます。

カダバーラボ

ここ数年で、ご献体(カダバー)を用いた研究や開発について、厚労省や外科学会、解剖学会によるガイドラインが策定されました。こうしたガイドライン、リコメンデーションに沿った医療機器研究開発(R&D)の実施体制を整備し、違法性のないカダバーを用いた研究開発を支援します。



※すべて無報酬